

E V E N T R E P O R T

分子研シンポジウム2015

担当教員

2014年度担当教員 総研大物理科学研究科機能分子科学専攻 教授 飯野 亮太

2015年5月29日に岡崎コンファレンスセンターで「分子研シンポジウム2015」を行いました。分子研シンポジウムでは、分子研や総研大にゆかりのある先生方を講師としてお招きし、分子研時代の思い出と共に最新の研究成果をご紹介頂いています。今年は、唯美津木先生（名大教授）、森健彦先生（東工大教授）、加藤毅先生（東大准教授）、高田彰二先生（京大教授）、井村考平先生（早大教授）の5名の先生方にご講演頂きました。講師の先生方は、最新の研究内容だけでなく、ご自身にとって分子研は「どのような存在か」「どのような影響を与えたか」について生き生きと語って下さいまし

た。総研大への進学を考慮している参加者にとって非常に有意義であったと、担当者として確信しています。また個人的には、高田先生がご紹介された総研大1-3期生の方々の写真が最も印象的でした（写真）。尚、分子研シンポジウムは例年、分子研オープンキャンパスとカップルしてシンポジウムが一日半、オープンキャンパスは半日の日程で行われていました。今回は新しい試みとして二日目は全日オープンキャンパスとし、午前中に分子研の研究室主催者7名による研究紹介を行いました。分子研や総研大のOB、OGによる講演だけでなく、分子研に現役で所属している研究者による研究紹介は参

高田彰二先生（京大）による講演



加者にとって非常に有益だったようですので、次回に引き継ぎたいと思います。皆様のご協力、よろしくお願いいたします。

分子研オープンキャンパス2015

担当教員

2015年度担当教員 総研大物理科学研究科構造分子科学専攻 准教授 正岡 重行

2015年5月30日（土）、岡崎コンファレンスセンターにおいて、分子研オープンキャンパス2015が開催された。本事業は、他大学の学部学生・大学院生及び若手研究者等に対して、分子研における研究環境や設備、大学院教育、研究者養成などの活動を知ってもらい、分子研や総研大への理解を深めてもらうことを目的としている。9時30分より、大峯所長による分子研の概要説明、横山教授による総研大の概要説明がそれぞれ行われた後、7名の分子研PI（正岡、柳井、古谷、榎山、古賀、山本、飯野（発表順、敬称略））から各グループの研究紹介が行われた（榎山Gの紹介は泉岡助教が代理発表）。

昼食の後、オープンキャンパスの概要説明を筆者が行い、16時までの間、明大寺・山手の両地区の各グループの研究室を自由に見学してもらった。

本年度の参加者は64名であり、その内訳は、学部学生35名、修士課程学生19名、教員等の大学関係者6名、民間企業からの参加が4名であった。昨年度の参加者数は42名だったので、今年度は大幅に増加したことになる。今年度より分子研PIによる研究紹介の時間を設けるなど、プログラムに大きな変更を加えたが、それらの取り組みの効果が参加者数の増加に表れたの



であれば幸いである。最後に、本事業にご協力いただきました全ての先生方、関係者の皆様に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。